

令和3年度東北農業試験研究推進会議生産環境推進部会 病害虫研究会（夏期）開催要領

東北農業試験研究推進会議 生産環境推進部会長
農研機構東北農業研究センター
緩傾斜畑作研究領域長 新良力也

1. 趣 旨

福島県の浜通り地域では、東日本大震災による津波被害に加え、原発事故による営農中断を余儀なくされたものの、その後の復興に向けた尽力により、現在では営農の再開に至っている。また、近年、東北地域においても、水田作の大規模化・スマート化などに加え、野菜等の園芸品目の重要性が増している。しかし、難防除病害虫の被害が顕在化するなどの問題も合わせて生じており、その解決が不可欠となっている。そこで、営農中断の影響や難防除病害虫への対策について情報交換を行うとともに、東北地域における今後の展開方向について検討を行い、関連試験研究の推進及び連携協力を図る。

2. 開催日時 令和3年8月27日（金）13:30 ～ 17:00

3. 開催場所 オンライン開催

4. 検討内容

検討課題：水稲と野菜における病害虫の防除対策

1. 営農中断が水田の生物多様性に及ぼす影響 福島県農業総合センター主任研究員 松木伸浩
2. トマトかいよう病の防除対策 福島県農業総合センター副主任研究員 大竹裕規
3. キク白さび病の防除対策 福島県農業総合センター専門研究員 堀越紀夫

話題提供：農研機構植物防疫研究部門の紹介

農研機構植物防疫研究部門所長 眞岡哲夫

総合討論

5. 参集範囲

東北各県の公設試験研究機関・行政機関・普及指導機関、東北農政局、大学、農研機構等国立研究開発法人、「東北農業のイノベーション技術創造」研究開発プラットフォーム会員、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター畑作園芸研究領域 下田 武志、今崎 伊織
〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 TEL&FAX：019-643-3466（直通）
E-Mail：oligota@affrc.go.jp（下田）、iiori@affrc.go.jp（今崎）

7. その他

オンライン接続方法や参加申込方法などについては、事務局より別途連絡します。

新型コロナウイルス感染防止対策のため、以下の対応をお願いします。

- ・リモートの拠点となる会議室等に複数人数が参集する場合、各機関の担当者は会場が三密の状況にならないよう留意するとともに、参加者には検温、手指消毒の励行および発言の有無に関わらずマスクの着用を指示ください。
- ・万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に出席者名簿を提示する可能性があることをご承知おきください。